

町外団体から

全国一斉生活保護110番

生活保護に関する無料相談を電話にて行います。生活にお困りの方や、現在生活保護を受給されているお困り方もお気軽にご連絡ください。秘密は厳守します。

【実施主体】全国青年司法書士協議会・釧路青年司法書士協議会
日時 1月24日(日)午前10時〜午後4時
電話 0120-0521-0888

※当日のみの専用番号です。
問合せ 釧路青年司法書士協議会
0155-2713113

調理師の方は届出を

調理業務に従事している調理師は、調理師法により2年ごとに調理従事場所などを届け出ることになっていきます。昨年12月31日現在の状況を届け出てください。

対象 寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設、飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業で調理業務に従事している方

届出方法 ▼届出用紙(北全調旭川支部、上川総合振興局に備え付け)を提出 ▼WEBでも届出可。「調理師就業届出」で検索

問合せ 発達障害コミュニケーション
chibichanahan@gmail.com
FBあり。「発達の気になる子を支える親の交流会」で検索を

問合せ 発達障害コミュニケーション
chibichanahan@gmail.com
FBあり。「発達の気になる子を支える親の交流会」で検索を

届出期限 1月15日(金)

届出先・問合せ 北全調旭川支部
(旭川市六条通10丁目 旭川市第三庁舎保健所棟内)

027-3766

障害者の訓練生を追加募集

障害者職業能力開発校では、令和3年度の訓練生を募集中です。

対象者 障害をお持ちの求職者
訓練科目 建築デザイン科、CAD機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科、総合実務科

願書受付 1月20日(水)まで
選考試験 2月1日(月)
試験内容 数学、国語、面接
試験会場 北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)

問合せ 同校(0125-521-2774 FAX0125-521-177)またはハローワーク

ニュース

大城忠夫氏が高齢者叙勲を受章

11月20日、大城忠夫氏(2西区)が高齢者叙勲の伝達を受けました。大城氏は、1991(平成3)年に町議会議員に当選以来、3期12年にわたり活躍。産業経済常任委員長、建設厚生常任副委員長として町の伸展に貢献されました。また、農業者としての経験を生かし、農業に関する独自の政策提言を積極的に行われたほか、交通や人口減少問題に関する地域の要望をいち早く取りまとめ、議会を通じて町政に反映されるなど、今日の町行財政基盤の確立に多大な貢献をされました。



▲大城忠夫氏(中央)

教育振興、国際交流・文化交流の功績で5名を功労表彰

昨年12月10日、役場議場にて一般功労表彰を行いました。

三宅良昌氏(旭川市)は、長年にわたり高等学校教育に従事され、旭川高校校長、東川町教育長、町立日本語学校校長などを歴任し、町の教育振興に多大な貢献をされました。現在も旭川福祉専門学校長として、国内外の若者の教育、人材育成にご尽力されています。

清水敏一氏(南町1)は、豊富な知識と経験を生かして「大雪山アークイプス」の収集・整理の中心として尽力いただきました。現在は専門員として多くの方に大雪山の地で生まれ育った一員として誇らしい。先祖から受け継いだ120年を超える歴史を持つ庭を、これからも美しく保ちたい、山本さんは「東川のふんだんに使える水のおかげで、シーズン中は青々とした芝生を眺めながら作業できました。今年果立っていった娘も、以前帰省するたびに『花の香りをかぐと我が家に帰ってきたと感じる』と言ってくれたので、戻って来た時にまたそう思ってもらえるよう、今後も庭を作っていきたい」とそれぞれ受賞の喜びと今後の目標をコメントしました。

この賞は毎年春・初夏に募集しています。自薦・他薦問わず、美しい風景をご応募ください!



▲西川氏



▶上段左から長沢氏、三宅氏、下段左から吉田氏、清水氏

西川哲夫氏(26区)は、北工学園男子学生会館(現マ・メゾン)の寮監として1989(平成元)年の韓国からの留学生招致事業から公私にわたり留学生をサポートし、町韓国交流協会の設立の中心となるなど、町と韓国の交流発展に大きく寄与されています。

吉田孝志氏(西町2)は、2009(平成21)年の短期日本語・日本文化研修事業開始時より留学生を自宅に招き、異国の地で不安を抱える留学生に寄り添ってきました。その温かなサポートは、町の魅力を海外の方に知っていただく大きな力にもなっています。

カンディハウスよりデンマーク製の椅子寄贈



昨年12月9日、(株)カンディハウス(旭川市、藤田哲也社長)写真左から2番目より、デンマーク製の椅子38脚を寄贈いただきました。藤田社長は「当社創業者の出身地であり、家具デザインの振興に力を入れている東川町に、将来にわたって有効に使っていただ

新たに3社とオフィシャルパートナーになりました

昨年11月、新たに3社とオフィシャルパートナー協定を締結しました。この協定は、東川町と企業がパートナーとなり、地方や日本世界の未来を育む社会価値の「共創」を目指す、本町の特徴的な取り組みです。

(株)シー・エム・エス(東京都、寺内雅人社長)とは写真文化等関連分野で、第一生命保険(東京都、稲垣清二社長)とは健康増進等関連分野で、サツドラホールディングス(株)(札幌市、富山浩樹社長)とは地域振興等関連分野でそれぞれ町と「共創」し、町の施設をリモートワークや社員研修の場として利用してもらうほか、社員に「ひがしかわ株主制度」を周知いただくなど、双方にメリットのある連携を進めていきます。



▲サツドラホールディングス(株)(同月18日、富山社長(左))



▲第一生命保険(株)(同月16日、坂本旭川支社長(左))



▲(株)シー・エム・エス(昨年11月10日、寺内社長(右)) ※Zoomを活用し、オンラインで締結

また、第一生命保険(株)とは包括連携協定も同時締結。相互連携に

より地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展および町民サービスの向上を図ることとしています。

美しい風景への賞、決まる



▲左から岡村夫妻、山本景子さん(小森さんは後日表彰)

昨年12月10日、「美しい風景づくり賞」の授賞式が行われました。「美しい東川の風景を守り育てる審議会(浜辺啓会長)主催」

令和2年度は岡村義巳さん・ヤスコさん宅(35区)、小森弘さん宅(5北)、山本理さん・景子さん宅(南町3)がガーデンング賞に選ばれました。

岡本さんは「本州へ行った際、どこから来たのか聞かれ『大雪山の麓です』と答えると『え、あの写真の町の、米の、湧き水の、椅子の』と非常に知名度が高く、こ

の地で生まれ育った一員として誇らしい。先祖から受け継いだ120年を超える歴史を持つ庭を、これからも美しく保ちたい、山本さんは「東川のふんだんに使える水のおかげで、シーズン中は青々とした芝生を眺めながら作業できました。今年果立っていった娘も、以前帰省するたびに『花の香りをかぐと我が家に帰ってきたと感じる』と言ってくれたので、戻って来た時にまたそう思ってもらえるよう、今後も庭を作っていきたい」とそれぞれ受賞の喜びと今後の目標をコメントしました。

この賞は毎年春・初夏に募集しています。自薦・他薦問わず、美しい風景をご応募ください!

ヴォレアスに大雪山旭岳源水を寄贈

昨年11月17日、東川町と連携協定を結んでいるバレールチーム・ヴォレアス北海道への「大雪山旭岳源水」贈呈式を行いました。シーズン中、2レポートボトル計3600本の大雪旭岳源水が、同チームの公式飲料として試合や練習中の水分補給に使用されます。

式には降旗雄平シエネラルマネージャー、加藤伊織選手、越川優選手にお越しいただき、松岡市町長らから贈呈を行いました。松岡町長は「大雪山旭岳源水はカルシウムとマグネシウムの含有比率が